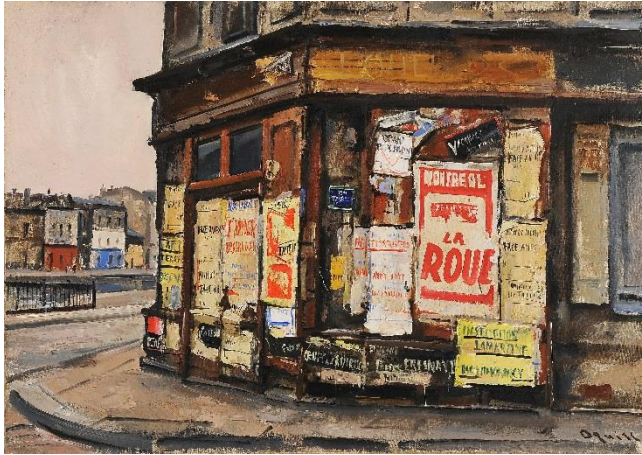


2016年2月1日

荻須 高德 展

2016年2月24日～3月27日



ラ・ルー 65 x 92 cm



パリにて、荻須夫妻と爲永清司

1901年愛知県に生まれた荻須高德は1927年26歳の若さで渡仏。以降、生涯のほとんどをパリで暮らし、パリを中心とするヨーロッパの歴史が刻まれた街並みを描き続けました。

穏やかな日常を彷彿とさせる温かな作風は、日本人はもとより、ヨーロッパの人々の深い共感を呼び、世界の「Oguiss」として多くのコレクターに親しまれ、近年その人気はますます高まってきております。

弊社創設者為永清司は、1950年代より荻須とは親交厚く、1969年のギャラリーためながが開廊以降は、独占契約のもと定期的に展覧会を開催し、新作を発表してまいりました。本展では、パリ風景をはじめとする30余点を展観と致します。是非ご高覧下さいますようご案内申し上げます。

ギャラリーためなが
東京都中央区銀座 7-5-4

担当：今井淳子

10:00-19:00 (月～土)

11:00-17:00 (日・祝)

[TEL:03-3573-5368](tel:03-3573-5368)

<http://www.tamenaga.com>